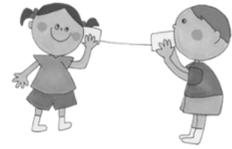


いと 系でんわ



～みんなの感想から④～



「言葉」「個性」「ありのまま」「クラス」「差別」などのテーマ別に学年の意見を共有してきました。ふだんのなかまとの語り合いや、班ノートなどでも引き続き交流し合ってほしいと思います。そして、日常の学習、道徳や人権学習、生活とからめて、一人ひとりが自分自身どうしたいのか、どうするべきか考え続け、その思いを実際の行動にうつしていきましょう。

わかばのなかまから

○みんなに僕のことを聞いてもらい少し安心した。一人ひとり違ってみんなよいということを感じました。もっと本音を出せるクラスにしていきたいです。

○誰だって得意・苦手が違ったりします。みんなそれぞれが違うアンサーを持っている、確実に。それは個性だと気付いたのは（小学校）3、4年生くらい。だから、その個性を大切にしていきたい。一人の個性を認めない、そんなことはしてはいけないし、特にいじめは絶対に許されない。仲間の個性を認め、信じることができ、学校行事や授業、日常などで、一人ひとりが仲間を助けるために行動できたり、協力し合える、体育大会などでクラス全員が団結できるクラスをこれから作れるように頑張っていきたいです。

○クラスみんながわかばのことを知ることでいいと思います。○人はそれぞれ違う。

○去年は自分のことを先生に言ってもらったけど、今年は先生に頼らないで自分で発表できたことがうれしかったです。

○発表は緊張したけど、発表しやすい雰囲気でした。

○一人ひとりいろんな個性などがあっていいと思います。違いの認め合いができるようにしたいです。ありのままの自分を認められる学年になりたいです。今日は発表して緊張してやばかったです。でも、この授業では色々なことを知れて、色々なことを感じてよかったです。これからこの学びをいかせるようにしたいと思います。頑張れるようにしたいです。

○今日は個性について改めて学ぶことができました。自分の発表の時、とても緊張しました。もっともっとみんなのことを知って、もっともっと僕のことを少しでも知ってもらえたらと思いました。このクラスでお互い認め合えたらと思います。もっとわかばのことを知ってもらえたら心強いと思いました。

わかばについて

○私は「ありのままの自分」について皆の前で話した2人を、すごく尊敬しました。決意文発表で本音を書かないといけないことは分かっているけど、やっぱり全てを伝えることは怖くてできませんでした。けれど、自分のことについて話してくれた2人は自分の苦手なこと、皆に知ってもらいたいことまで全てを書いていました。なので私は、「ありのままの自分」について話してくれた2人の知ってもらいたいことを心の中に留めながら、クラスの皆で仲良く支え合って1年間を過ごしたいです。

○一人ひとりがみんなちがっているということはわかってはいたけど、この人は自分とどこがちがうのか、とかをしっかり考えたり知ったりすることはとても少ないと思いました。自分は、何ができて、何ができないのかがしっかりわかっていないのかなと思います。だから、自分のことも相手のこともしっかり知ってほしいと思いました。病気を持っていてその人が病気と前向きに向き合っているのなら、全力で戦っているのなら、自分は全力で応援するし、全力でサポートしていきたいなと思いました。

○◇◇はすごいと思いました。理由はみんなの前でちゃんと病気のことを話していたからです。病気はつらいと思うけど、できることはちゃんとやるのはすごいことだと思いました。みんなが過ごしやすい場所をつくるのはめっちゃ大事なことやなと改めて思いました。

○僕は◇◇さんと幼稚園で一緒に遊んでいたことがあったけど、小学校では離れて中学2年生で同じクラスになりました。はじめは病気を持っているなんて全く知りませんでした。なので、決意文の時や今日の話は正直少し驚いています。今はお互い力がついてきて、身体も大きくなっている分、気をつけて慎重に、なおかつ楽しく遊んでいきたいです。特に今は班が同じなので、幼稚園のときみたいに話したりしたいです。

○自分はわかば学級とのかかわりが全くといっていいほどなくて、どんな人がわかばに行っているのか知らなかった。最初はわかば学級って何のためにあんなねん？正直いらんやろとか思ってたけど、違った。みんな一緒じゃないから勉強が苦手な人だってたくさんいるし、運動が苦手な人もいっぱいおるけど、そういう人たちのためにわかば学級はあるんやと分かった。授業で分からなかったところを自分からわかばに行っ自分のペースで勉強するなんてすごいと思う。勉強って正直めんどくさいのに、みんなに追いつくために勉強するのはすごい。今までわかば学級の事を知ろうとしなかったけど少し知ってみたいと思った。

- 学年目標ですと「ありのままを出す」と言い続けているけど、やっぱり言い出しづらかったりするのもあると思います。なので、全員がありのままが理想だけど、なるべく多くの人が勇気を出せるような環境づくりが大事なんだなと思いました。教室は違っても勉強していることは同じなので、わかばに行っていて教室にいない子も一緒に授業を受けていると思います。2人のことはあまり知らなかったけど、今回手紙を通して少しわかったので、距離が近くなったと思います。これからもその距離をつめていけたらいいなと思っていました。
- 中国にいたことがあって中国語も話せると知って驚いたし、すごいと思った。洗濯物を取りこんだりお弁当を作ったりして手伝っているのが、自分はそういうことをあまりしないからえらいと思った。○嫌じゃなければ中国語を教えてもらいたいです。
- 人前で話すのがすごく苦手けど話してくれたり、人前で話せなくても自分のことをみんなに教えてくれたりしてとても嬉しかった。わかばのことを今ちゃんと知れてよかった。
- わかばの人達が自分の性格だったり苦手なことを発表してくれて、頑張りたいことや努力したいという思いがすごく伝わってきました。発表したことによってクラスの人たちはその人のことをよく知れたと思います。
- わかば学級の人達の思い、苦手なことや、相手の気持ちを考えながら行動していきたいと思いました。そして、わかば学級の人たちと仲良くしていきたい。
- 私はこの授業で自分も少し変えようかなと思いました。まだダメなところが自分にはあるのかなど、自分のこと・相手のことを考えることができました。わかばの仲間の手紙や話を聞いて、自分よりもわかばの人の方がずっと努力してみんなと関わろうとしていると分かって、自分もわかばの人と仲良くなりたかったです。この授業を終えて、まだ自分は人のこと・周りのことを見れていないのかなと思いました。これからは普通に学校生活を過ごすのではなく、周りや相手が悩んでいるか、自分は相手を傷つけていないかを見るようにしたいです。
- わかば学級の2人の思いを知れてよかったなと思いました。私も苦手なことを放っておくのではなく、苦手なことと向きあっていければいいなと思いました。
- 学校に来るのが難しい人もがんばって学校に来ていると知った。自分も感想文書くのとかが苦手やからがんばりたい。
- 私も走るの遅いし、不器用なので、○○さんや◇◇さんには、周りには自分と同じような個性を持った人がいるということを知っておいてほしいと思いました。授業中に自分だけ他の教室で授業を受けているのは不安かもしれないけど、「何したの?」とか聞かれたらできる

限り答えようと思いました。

1年生の時はオマツヤツ、今は少しずつ加ルに近づいて
いる自分達が、いつか立派な加ルになれたらいいな♪

○◇◇とかのお話を聞いて、今年こそは同じクラス○なれたから、たくさん話したり、カービィの絵を見たいです。○○さんは去年同じクラスやったけど、話すタイミングがなくてって感じだったから、同じ班になったら色々話したいです。うちも人の話きいて考えたりするのがあんまり得意じゃなくて…でも、お互い得意やないなから成長できたらいいと思います。

○わかばに行く人は、自分がしなきゃいけないこと、したいこと、することがしっかり分かっていてすごいなと思いました。ありのままの自分を出すってけっこう勇気いるし怖いことだと思うけど、そんな怖さとか緊張とかなく、ありのままにいられるようなクラスにしていけたらいいなと思いました。

○わかばに行っている人は努力しているんだなと感じた。「わかばに行っているから」という理由だけでいじめや差別が起きたりしないクラスになりたい。他にもあと10人いるからその人達の努力も聞いてみたい。わかばの人達にも居場所がしっかりあるようなクラスになりたい。

○決してわかば学級だからサポートをするのではなくて、誰にでも困っている人がいたらサポートしてあげたらいいんじゃないかなと思いました。同じ部活の○○さんがけがで部活ができなくなり、苦しんでいたにも関わらず、声をかけてあげられなかった自分はだめだなと思いました。自分がけがをして部活ができなくなった時に誰も声をかけてくれなかったら自分はもう見放されているのかなとか、戻ってもいいプレーができなくなるだろうなとか思うからです。これからは○○さんが部活に戻ってきてても安心できるように積極的に声かけなどをしていきたいなと思いました。

○自分は別に人見知りや苦手なことがいっぱいあっても、その苦手な事も個性だし勉強が苦手とかを聞いても何も気にならないし、むしろこれから頑張っていけることだからいいと思った。この授業でやっぱり一人ひとりが違う個性を持っているからこそ色々な出会いがあると思った。学校はもちろん勉強を学ぶところでもあると思うけど、自分は人間関係も勉強くらい大切な学ぶ事だと思ったから、勉強が苦手でも人間関係も大切にしていきたい。

○お互いが嫌な思いをせず、安心して過ごすには、相手のことを知っておくのが大切だと感じました。周りに困っている人がいれば、他人事にするのではなく、同じクラスメイト、仲間として協力して一緒に乗り越えていければいいなと思いました。みんながクラス・学校を居心地が良いと感じられるよう、素の相手を認めて、尊重し、誰もが学校に来たいと思えるようにしたいです。みんながありのままを出しやすいように、相手のイメージを決めつけたり、決して相手のことを馬鹿にしたりせず、クラス全員で認め合える雰囲気をつくっていきたいなと思いました。